



2007年末で CO2を無制限に出せる社会は終わりを告げました。社会に大きなパラダイムシフトが必要とされているのです。国際社会は、2050年排出量半減に向けて大きく舵を切ろうとしています。

わたしは、研究者の頃から、GHG排出削減活動の経済活動への組み込みの必要性を強く認識し、2002年には コンサルタント会社 **Climate Experts** を立ち上げ CDMなどのビジネス面でそのお手伝いを行ってきました。昨年から白川さんも加わりその体制は強化されています。

また昨年には、プロジェクトの社会的側面や一般消費者の行動変革のプラットフォームとなるべく、新たに **PEAR**(ペア)カーボンオフセット・イニシアティブを設立、この春からビジネスを開始します。

世の中はようやく排出権ビジネスがかなり盛況となってきました。わたしはその次のステップとして 社会に必要とされるものに、自分の活動の軸を移そうとしています。それは 排出権を活用した 社会的な活動です。

Climate Expertsでは、多数のプログラムCDMの実施に加え、南千里丘で家庭レベル排出権制度を、きわめて先進的な省エネ診断制度とともに 設計しています。

PEAR では、カーボンオフセット後進国である日本において、先進国の英国などでも存在しない画期的な社会の消費意識変革のプラットフォームとしてのカーボンオフセットプログラムを提供いたします。ぜひ **Web** をご覧下さい。

もうひとつ、昨年は構想に終わった中国の交通モードシナリオスタディーも立ち上げたいと思っています。

これらは、日本社会で理解されるまでにまだ時間を要すると思います。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

2008年 元旦 松尾 直樹



[http://www.climate-experts.info/](http://www.climate-experts.info)
n_matsuo@climate-experts.info

〒104-0045 東京都中央区築地 1-10-11 RATIO 1002
 電話：070-5598-2236

<http://www.pear-carbon-offset.org/>
n_matsuo@pear-carbon-offset.org